

講座名 越谷病院皮膚科

番号	見出し	著者名	論文名	雑誌名	巻	号	開始頁	終了頁	出版年	備考
1	【原著論文】	竹尾直子, 石川一志, 中田京子, 大石正樹, 後藤瑞生, 岡本修, 片桐一元, 藤原作平	発熱と下肢の紫斑、紅斑を繰り返し感染源の特定が困難であった症例	西日本皮膚科	73	5	505	508	2011	
2	【原著論文】	片桐一元, 波多野豊, 倉橋理絵子	神経ペプチドおよびストレスによる皮膚バリア機能障害のメカニズム解析	コスメトロジー研究報告	19		100	102	2011	
3	【原著論文】	伊藤亜希子, 竹尾直子, 片桐一元, 藤原作平, 加藤愛子, 安倍いとみ, 前島圭佑, 石井宏治, 中野忠男, 大楠清文	全身性エリテマトーデスに併発したNocardia niigatensisによる皮下膿瘍 なぜ細菌検査室に情報提供が必要か	西日本皮膚科	73	4	378	382	2011	
4	【原著論文】	甲斐宜貴, 後藤真由子, 清水史明, 上原幸, 片桐一元, 藤原作平	石灰化と広範囲の淡褐色斑を伴った頬部基底細胞癌の1例	臨床皮膚科	65	8	619	623	2011	
5	【原著論文】	伊藤優佳子, 後藤瑞生, 甲斐宜貴, 波多野豊, 片桐一元, 藤原作平, 柳輝希, 秋山真志, 清水宏	道化師様魚鱗癬の1例	西日本皮膚科	73	1	26	30	2011	
6	【原著論文】	Hatano Y, Elias PM, Crumrine D, Feingold KR, Katagiri K, Fujiwara S.	Efficacy of combined peroxisome proliferator-activated receptor- α ligand and glucocorticoid therapy in a murine model of atopic dermatitis.	J Invest Dermatol	131	9	1845	1852	2011	
7	【原著論文】	Takeo N, Goto M, Kai Y, Hatano Y, Okamoto O, Katagiri K, Fujiwara S, Wada T, Takahashi N, Sato T.	Unsuccessful treatment of pacemaker dermatitis by wrapping the device in a sheet of polytetrafluoroethylene.	J Dermatol	38	9	925	927	2011	
8	【原著論文】	Anan T, Shimizu F, Hatano Y, Okamoto O, Katagiri K, Fujiwara S.	Paraneoplastic pemphigus associated with corneal perforation and cutaneous alternariosis: a case report and review of cases treated with rituximab.	J Dermatol	38	11	1084	1089	2011	

9	【原著論文】	Ito Y, Kai Y, Goto M, Hatano Y, Shimizu F, Katagiri K, Fujiwara S, Hirano T, Watanabe T, Yokoyama S, Shimoda H.	Inability to detect sentinel lymph node metastasis due to an obstruction of the lymphatics by metastatic Merkel cell carcinoma.	J Dermatol	38	8	805	807	2011	
10	【原著論文】	Sakai T, Goto M, Kai Y, Kato A, Shimizu F, Okamoto O, Katagiri K, Fujiwara S.	Vulvar basal cell carcinoma with bone metastasis.	J Dermatol	38	1	97	100	2011	

番号	見出し	著者名	論文名	雑誌名	巻	号	開始頁	終了頁	出版年	備考
1	【総説等】	片桐一元	アトピー性皮膚炎バリア異常の新知見 アレルギーはバリア異常を助長させるか?	皮膚の科学	10	16	41	44	2011	
2	【総説等】	片桐一元	痒疹の治療	皮膚病診療	33	12	1275	1280	2011	
3	【総説等】	片桐一元	【アトピー性皮膚炎の病態と治療 アップデート】 アトピー性皮膚炎の新しい外用療法	アレルギー・免疫	18	10	1477	1482	2011	
4	【総説等】	片桐一元	内臓悪性腫瘍を検索すべき皮膚疾患	日本医事新報	4542		73	77	2011	
5	【総説等】	片桐一元	皮膚科学 内臓悪性腫瘍を検索すべき皮膚疾患	医学のあゆみ	237	3	261	262	2011	

番号	見出し	発表者名	論題	学会名	開催都市	年	月	日	備考
1	【学会・研修会発表】	片桐一元	アレルギーはバリア異常を助長	アトピー性皮膚炎治療研究会第16回シンポジウム	北九州市	2011	2	5	

2	【学会・研修会発表】	宮崎怜子, 近澤咲子, 福田一絵, 山崎小百合, 片桐一元	アダリムマブの増量を行った尋常性乾癬の2例	埼玉県皮膚科治療学会第2回生物学的製剤治療研究会	さいたま市	2011	5	15
3	【学会・研修会発表】	片桐一元	日光曝露部に多発した水痘、新生児一過性膿疱性メラノーマ、好酸球性膿疱性毛包炎	第42回埼玉県一枚会	さいたま市	2011	5	15
4	【学会・研修会発表】	近澤咲子, 宮崎怜子, 福田一絵, 山崎小百合, 片桐一元	混合性難聴、網膜血管炎を合併した壞疽性膿皮症の一例	第5回埼玉難治性皮膚疾患臨床研究会	さいたま市	2011	5	21
5	【学会・研修会発表】	福田一絵, 宮崎怜子, 片桐一元	露光部に一樣な水疱が多発し、ケプネル現象を認めた水痘の1例	日本皮膚科学会第836回東京地方会	東京都	2011	6	18
6	【学会・研修会発表】	近澤咲子, 宮崎怜子, 福田一絵, 山崎小百合, 片桐一元	聴覚前庭機能障害と網膜静脈炎を合併した壞疽性膿皮症の1例	日本皮膚科学会第837回東京地方会	東京都	2011	7	9
7	【学会・研修会発表】	片桐一元, 倉橋理絵子, 波多野豊	ペボタスチンベシル酸塩による皮膚バリア機能回復促進作用	第41回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会総会学術大会	甲府市	2011	7	16
8	【学会・研修会発表】	宮崎怜子, 近澤咲子, 福田一絵, 山崎小百合, 片桐一元	蜂窩織炎と思われた糖尿病患者の中足骨骨折の一例	第39回埼玉県皮膚科医会集談会	さいたま市	2011	9	4
9	【学会・研修会発表】	宮崎怜子, 近澤咲子, 福田一絵, 山崎小百合, 片桐一元	蜂窩織炎と思われた糖尿病患者の中足骨骨折の1例	日本皮膚科学会第838回東京地方会	東京都	2011	9	10
10	【学会・研修会発表】	宮崎怜子	ウステキヌマブを使用した尋常性乾癬の一例	第1回埼玉県東部地区皮膚科懇話会	越谷市	2011	10	14
11	【学会・研修会発表】	片桐一元, 福田一絵, 近澤咲子, 宮崎怜子, 山崎小百合	in-transit metastasisを生じたeccrine porocarcinomaの1例	第6回埼玉難治性皮膚疾患臨床研究会	さいたま市	2011	10	22
12	【学会・研修会発表】	宮崎怜子, 近澤咲子, 福田一絵, 山崎小百合, 片桐一元	ウステキヌマブによる尋常性乾癬の治療経験	埼玉県皮膚科治療学会第3回生物学的製剤治療研究会	さいたま市	2011	11	13
13	【学会・研修会発表】	片桐一元	汎発性環状肉芽腫、苔癬型サルコイドーシス	第47回埼玉県一枚会	さいたま市	2011	11	13

14	【学会・研修会発表】	近澤咲子, 宮崎怜子, 福田一 絵, 山崎小百合, 片桐一元	局所陰圧閉鎖療法奏功せず弾 性包帯とパーシバXC®にて改善 したうつ滞性潰瘍の1例	日本皮膚科学会第839回東京 地方会	東京都	2011	11	19	
15	【学会・研修会発表】	宮崎怜子, 片桐一元	ロキシシロマイシンが奏功し た汎発性環状肉芽腫の1例	日本皮膚科学会第840回東京 地方会	東京都	2011	12	17	